

令和3年度 原宿地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性	
<p>昨年のコロナウイルス感染症拡大により、地域活動が縮小され、子どもから高齢者において、体力の低下、居場所の喪失等が大きな影響をもたらしている。今年度はICT等を活用し「新たな交流の場」、新しい生活様式に合わせた地域づくりができるように、町内会・自治会、各種団体と連携を行い支援を行っていく事が求められている。</p> <p>高齢化の進行に加え、家族介護力の脆弱化、かかわりの希薄化も進み、特に認知症により理解力・判断力が低下した利用者やその家族への対応については、個々のケースに対し臨機応変に行っていくことが求められている。そのような中で国や自治体による公助のみに頼ることの限界を考えると、地域での共助について住民の理解を得ていくことが大切だと思われる。住民一人ひとりの自助努力や備え、地域住民による共助を実現するための働きかけに関係機関と協力し取り組んでいく。</p>	
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組	
— 具体的な取組内容 —	
新規	継続
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

◆ 事業報告・事業実績評価

<input type="checkbox"/> 振り返り
<input type="checkbox"/> 区からのコメント

令和3年度原宿地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	①自主事業や貸館の申し込み等は、横浜市地域ケアプラザ施設利用マニュアルに準拠した社内ルールを設け、公正・中立に行うように努める。 ②居宅介護支援事業所にケアプランを作成依頼する際及び地域包括支援センターから予防プラン・介護予防ケアマネジメントを委託する際に、特定の事業所に偏らないようにする。	倫理・サービス、事故防止や個人情報保護について研修を実施する。 ヒヤリハットや事故が起きた際には、記録にとどめ、当日のうちに事故原因を検証し、具体的な予防策をたてて、再発防止に努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者の心身機能の改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割を持って生活できるよう、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチするケアマネジメントができています。	安定経営を最優先として、令和3年度の介護保険法改正に対応しながら、コロナ禍においても、住み慣れた地域でその人らしく、自立した生活を送ることができるよう、感染予防をしながら、地域の方々、介護・医療・福祉等の各関係機関と連携し、利用者の意向に沿ったケアプランを立案しケアマネジメントを行って行く。
利用料金・実費負担	利用者の負担はなし。	利用者の負担はなし。
職員体制	地域包括支援センター三職種4名 介護予防支援事業所担当職員1名	居宅介護支援事業所管理者1名(常勤兼務) 主任介護支援専門員1名(常勤専従) 介護支援専門員3名(うち常勤兼務1名、常勤専従2名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	住み慣れた地域、在宅において、安全に暮らしていけるよう、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を実施し、在宅生活の継続に資する活動を年間で継続して取り組み支援していく。	役割を持つことよって認知症の進行を緩和し、生活機能を維持向上し、住み慣れた地域、在宅での生活を可能な限り継続できるように支援していく。	
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9時25分～16時25分 【定員】 40名	【実施日数】 週2日 【提供時間】 9時25分～16時25分 【定員】 8名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

<p>利用料金・実費負担</p>	<p>【通所介護】1割負担分 (要介護1) 703円(要介護2) 829円(要介護3) 961円(要介護4) 1,092円(要介護5) 1,225円 ・食費負担800円、入浴介助加算(Ⅰ)43円/回、サービス提供体制強化加算(Ⅱ)20円/回、中重度者ケア体制加算49円/回、認知症加算65円/回、科学的介護推進体制加算43円/月、同一建物居住者の送迎についての減算△101円/日、送迎減算(片道)/△51円 【第一号通所事業】1割負担分 (要支援1)1,793円(要支援2・週1回程度)1,793円(要支援2・週2回程度)3,675円 ・食費負担800円、サービス提供体制強化加算(Ⅱ)要支援1:78円/月 要支援2(週1回程度利用):78円/月 要支援2(週2回程度利用):155円/月、科学的介護推進体制加算43円/月、同一建物居住者の送迎についての減算 要支援1:△403円/月 要支援2(週1回程度利用):△403円/月 要支援2(週2回程度利用):△807円/月 【共通】 ・介護職員処遇改善加算(Ⅰ)1ヶ月の総単位数に5.9%を乗じた単位数(利用者毎に異なる) ・介護職員等特定処遇改善加算(Ⅰ)1ヶ月の総単位数に1.2%を乗じた単位数(利用者毎に異なる)</p>	<p>【認知症対応型通所介護】 1割負担分(要介護1) 1,080円(要介護2) 1,197円(要介護3)1,315円(要介護4) 1,432円(要介護5) 1,550円 ・食費負担800円、入浴介助加算(Ⅰ)44円/回、サービス提供体制強化加算(Ⅱ)20円/回、科学的介護推進体制加算44円/月、同一建物居住者の送迎についての減算 △103円/日、送迎減算(片道)/△52円 ・介護職員処遇改善加算(Ⅰ)1ヶ月の総単位数に10.4%を乗じた単位数(利用者毎に異なる) ・介護職員等特定処遇改善加算(Ⅰ)1ヶ月の総単位数に3.1%を乗じた単位数(利用者毎に異なる)</p>	
<p>職員体制</p>	<p>管理者1名(常勤兼務) 生活相談員7名(常勤兼務1名 常勤介護職兼務6名) 看護職員5名(非常勤兼務・機能訓練指導員兼務) 介護職員14名(常勤兼務8名 うち生活相談員兼務6名 非常勤兼務6名) 調理職員6名(常勤1名・非常勤5名) 運転手2名(非常勤)</p>	<p>管理者1名(常勤兼務) 生活相談員7名(常勤兼務1名 常勤介護職兼務6名) 看護職員5名(非常勤兼務・機能訓練指導員兼務) 介護職員14名(常勤兼務8名 うち生活相談員兼務6名 非常勤兼務6名) 調理職員6名(常勤1名・非常勤5名) 運転手2名(非常勤)</p>	
<p>契約者数等</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和3年度「横浜市原宿地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,609,000		16,609,000		16,609,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	4,294,365		4,294,365		4,294,365	
収入合計	20,903,365	0	20,903,365	0	20,903,365	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,070,492	0	12,070,492	0	12,070,492	
本俸	7,713,000		7,713,000		7,713,000	
社会保険料	1,101,000		1,101,000		1,101,000	
手当計	2,902,492		2,902,492		2,902,492	
健康診断費	59,000		59,000		59,000	
勤労者福祉共済掛金	151,000		151,000		151,000	
退職給付引当金繰入額	126,000		126,000		126,000	
その他	18,000		18,000		18,000	インフルエンザ予防接種代
事務費	2,092,469	0	2,092,469	0	2,092,469	
旅費	43,000		43,000		43,000	打合せ、会議等参加交通費
消耗品費	406,000		406,000		406,000	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品等
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	96,000		96,000		96,000	コピーカウント・名刺・年賀状印刷代
通信費	379,000		379,000		379,000	電話、インターネット回線使用料、切手、DM便
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	43,000		43,000		43,000	新聞
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	3,000		3,000		3,000	研修参加費
振込手数料	9,000		9,000		9,000	振込手数料
リース料	28,000		28,000		28,000	玄関マットレンタル代
手数料	45,000		45,000		45,000	OA銀行、労士顧問料
地域協力費	8,000		8,000		8,000	来客用お茶代
その他	1,032,469		1,032,469		1,032,469	監査報酬、OA保守料、諸会費等
事業費	316,426	0	316,426	0	316,426	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	274,426		274,426		274,426	
その他	0		0		0	
管理費	5,949,978	0	5,949,978	0	5,949,978	
光熱水費	3,873,978		3,873,978		3,873,978	
清掃費	1,080,000		1,080,000		1,080,000	施設日常清掃業務等
機械警備費	85,000		85,000		85,000	施設警備
設備保全費	911,000	0	911,000	0	911,000	
空調衛生設備保守	161,000		161,000		161,000	空調機点検・フィルター清掃
消防設備保守	78,000		78,000		78,000	消防設備点検
電気設備保守	98,000		98,000		98,000	電気設備点検・清掃
害虫駆除清掃保守	24,000		24,000		24,000	害虫駆除
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	550,000		550,000		550,000	冷温水発生機・自動ドア等点検・受水槽管理、塵芥処理
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	20,903,365	0	20,903,365	0	20,903,365	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	10,000	0	10,000	0	10,000	
自主事業費 支出	10,000	0	10,000	0	10,000	
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度「横浜市原宿地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,590,000		29,590,000		29,590,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			157,766		157,766	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	157,766		157,766		157,766	
収入合計	35,703,766	0	35,703,766	0	35,703,766	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,879,173	0	30,879,173	0	30,879,173	
本俸	17,139,000		17,139,000		17,139,000	
社会保険料	3,984,000		3,984,000		3,984,000	
手当計	8,544,173		8,544,173		8,544,173	
健康診断費	39,000		39,000		39,000	
勤労者福祉共済掛金	718,000		718,000		718,000	
退職給付引当金繰入額	429,000		429,000		429,000	
その他	26,000		26,000		26,000	インフルエンザ予防接種代
事務費	2,024,564	0	2,024,564	0	2,024,564	
旅費	106,000		106,000		106,000	打合せ、会議等参加交通費
消耗品費	316,000		316,000		316,000	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	133,000		133,000		133,000	コピーカウント、名刺・年賀状印刷代
通信費	344,000		344,000		344,000	電話、インターネット回線使用料、切手、DM
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	16,000		16,000		16,000	研修参加費
振込手数料	10,000		10,000		10,000	振込手数料
リース料	28,000		28,000		28,000	玄関マットレンタル代
手数料	45,000		45,000		45,000	OA銀行、社労士顧問料
地域協力費	6,000		6,000		6,000	来客用お茶代
その他	1,020,564		1,020,564		1,020,564	監査報酬、OA保守料、諸会費等
事業費	1,092,593	0	1,092,593	0	1,092,593	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	258,593		258,593		258,593	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	50,000		50,000		50,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	1,581,436	0	1,581,436	0	1,581,436	
光熱水費	929,436		929,436		929,436	
清掃費	287,000		287,000		287,000	施設日常清掃業務等
機械警備費	23,000		23,000		23,000	施設警備
設備保全費	342,000	0	342,000	0	342,000	
空調衛生設備保守	43,000		43,000		43,000	空調機点検・フィルター清掃
消防設備保守	21,000		21,000		21,000	消防設備点検
電気設備保守	27,000		27,000		27,000	電気設備点検・清掃
害虫駆除清掃保守	7,000		7,000		7,000	害虫駆除
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	244,000		244,000		244,000	冷温水発生機・自動ドア等点検・受水槽管理、塵芥処理
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	35,703,766	0	35,703,766	0	35,703,766	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	10,000	0	10,000	0	10,000	
自主事業費 支出	10,000	0	10,000	0	10,000	
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市原宿地域ケアプラザ

令和3年4月1日~令和4年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				12,690		12,690	24,698		24,698	80,133		80,133	6,510		6,510
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19,174	0	19,174	755	0	755
	事業・負担金収入			0			0			0	18,028		18,028	755		755
	受取利息配当金収入			0			0			0	1		1			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	1,145		1,145			0
	収入合計(A)	0	0	0	12,690	0	12,690	24,698	0	24,698	99,307	0	99,307	7,265	0	7,265
支出	人件費			0			0	20,162		20,162	70,634		70,634	7,265		7,265
	事務費			0			0	2,899		2,899	10,136		10,136			0
	事業費			0			0	28		28	15,631		15,631			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	10,497	0	10,497	0	0	0	1,217	0	1,217	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0	72		72			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	10,497		10,497			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	1,145		1,145			0
	支出合計(B)	0	0	0	10,497	0	10,497	23,089	0	23,089	97,618	0	97,618	7,265	0	7,265
	収支 (A)-(B)	0	0	0	2,193	0	2,193	1,609	0	1,609	1,689	0	1,689	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	障がい学習会	平成28年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障害のある子どもの保護者どうしの情報交換や研修を通し、地域に必要とするサービスなどの開発や関係機関とのネットワーク作りにつなげる。	3：養育者及び乳幼児	5	対象：障がいをお子様を抱えている保護者 会場：大正地区センター 日程：年4回程度。10～12時 内容：障害のある子どもたちがいきいきと個性を活かして地域になるにはとのことで意見交換。大正小学校の個別支援級在籍の児童を対象としてスタートしたが少しずつ広がりがつつある。		
2	子育て連絡会	平成20年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て支援に関わる関係機関同士のネットワークの構築、ダブルケア、虐待防止などに対応していくため、子育て分野、高齢者支援分野との連携も目的としている。	3：養育者及び乳幼児	5	会場：原宿地域ケアプラザなど 日程：年3回程度 時間：10～12時 ・区役所、とつとの芽、ケアプラザ共催 内容：エリア内外で活動する子育て支援関係機関、当事者サークル、高齢者施設の皆さんと地域の現状と課題について意見交換を行った。		
3	原宿ふれあいフリーマーケット	平成28年度～	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	原宿商店街主催のふれあいフリーマーケットは地域住民同士の交流と地域の活性化を目的に年2回開催。フリーマーケットのほか、活動団体の発表、学生ボランティアによる子どもの遊びの支援などを行う。	4：子ども・青少年	5	会場：医療センター公開空地 日程：年2回程度。10～14時 内容：原宿ケアプラザとしては、学生ボランティアのコーディネートやキッズコーナーの遊具の手配等をする。参加団体や参加者も増えており、引き続き地域の問題解決のために商店会さんも含め連携をしていく。		
4	大正プロジェクト	平成28年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障がいのある子どもたちが、障害の有無に関わらず地域の人たちと関わりながら豊かに過ごせる活動の場、交流を通して、成長を見守ってくれる地域のサポーターを増やすこと。	2：障害児・者	5	日程：年8回程度。原則第4水曜日 時間：14時～17時 場所：大正地区センター 内容：現在地区センターのお部屋をお借りし、大正小学校個別支援級在籍の子どもたちを対象にした居場所プロジェクトとして平成29年3月からスタートする。また、民生委員、学園隊、高齢者施設・障害者施設の職員、ボランティアなどと協力し開催している。		
5	チャリティイベント	平成23年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザ貸し館団体の活動発表、大正地区の住民たちの交流とケアプラザ事業の周知。また、売り上げは震災等で活動している復興支援団体や子どもの支援をしている団体等に寄付。	5：地域	7	日程：2月頃 場所：原宿地域ケアプラザ 時間：10時～15時 内容：ケアプラザ利用団体の活動発表、コーヒー提供、復興支援物品の販売、障がい者施設による軽食の販売など。売り上げは復興支援や子どもの支援をしている団体等に寄付		
6	手話講座	平成29年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	精神障害普及啓発事業として開催。 当事者の講話や実際に使っている手話を学ぶことにより、障害への理解を深める事につなげていく	5：地域	5	日程：2月～3月(全3回程度) 場所：原宿地域ケアプラザ 時間：10時～12時 内容：手話の基礎を中心としたプログラム。 挨拶や自己紹介を手話で表現できるようにしていく。		
7	傾聴ボランティア養成講座	平成23年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	独居の高齢者、日中独居の方、施設入所者、高齢者サロン、介護をしているご家族の方を対象にした傾聴活動ボランティアの育成を目的とする	5：地域	1	日程：8月～9月 時間：13時半～15時半 場所：原宿地域ケアプラザ 内容：シニアライフセラー研究所の先生を講師に3回の傾聴の基礎についてワークを中心に実施。戸塚区認知症キャラバンメイト連絡会の川原先生を講師に認知症サポーター養成講座、既存の傾聴グループの方にも参加していただき傾聴の活動の様子などの紹介。		
8	おしゃべりカフェ	平成30年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域ケア会議などで、住民より地域の居場所が少しでも出来ればとのお声を多数頂いたため、平成30年度よりケアプラザにてカフェをオープンすることとなった新たなボランティアの担い手を創出させる狙い。	1：高齢者	1	日程：毎月第1木曜日 時間：14時～16時 場所：原宿地域ケアプラザ 内容：地域の方ならばどなたさまでも参加できるカフェ特にイベントなどは実施しないが、今度皆さまの声を確認しながら行っていく		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
9	たいしょう食堂	令和元年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもから高齢者までどなたでも参加できる食堂を令和元年度から地区センターを会場として開催。現在はコロナウイルス感染症拡大を受け、食品配布会を実施。多世代交流と子どもの孤食予防を大きな柱として、各種団体等と連携しながら実施。次年度以降自主化と継続的な運営ができるように後方支援行っていく。	5:地域	5	実施日:年4回 時間:11時30分～14時00分 場所:大正地区センター 内容:食事の提供と、多世代交流を目的として開催。		
10	にこにこフリーマーケット	令和2年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代をメインとしたイベントを地域住民や地区センター等とも連携し開催することにより、子育て世代の孤立防止や、仲間づくりを目的とする。	3:養育者及び乳幼児	2,3,4,5	実施日:年2回程度 時間:10時00分～15時00分 場所:大正地区センター 内容:子ども服を中心としたフリーマーケットを行うことにより、地域の居場所、交流の場となるように実施する。		
11	生活支援体制整備事業協議体	平成28年度～	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	①多様な主体間の情報共有、連携体制の構築 ②地域情報や課題の把握 ③地域づくりにおける意識の統一 ④新たなサービス創出	1:高齢者	5	実施時期:年2回程度 内容:地域の強みや地域住民が関心を持つことができ、集まりやすいテーマ等のグループワーク。サービス創出に向けた意見交換。		
12	ボランティア情報交換会	平成29年度～	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ボランティア活動についての情報交換や共有を行なうことを目的とする。(活動の継続や新たな活動に結び付けられる機会づくり。活動の悩み等を報告できる機会となっている。)	1:高齢者	5	実施時期:年3回程度 ①参加者の活動報告や活動しているの悩みや困りごとの共有。 ②新たな活動の場や機会を見出し、ネットワーク構築を行う。		
13	よこはまシニアボランティアポイント事業登録研修会	平成28年度～	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ボランティア活動を行うことにより、ご本人の健康維持と介護予防、社会参加・地域貢献を通じた「生きがいづくり」と介護施設等の地域とのつながりの深まりや施設利用者の生活をより豊かにすることを目的とする。	1:高齢者	5	実施時期:年1回程度 内容:よこはまシニアボランティアポイント事業登録研修会と地域の高齢者福祉施設を招き事業所紹介(ボランティア募集について)を実施。		
14	生活支援交流会・居宅介護支援事業所連絡会	平成28年度～	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	様々な主体による多様な支援の活動報告や介護予防・生活支援の充実した地域づくりのための情報提供、ケアマネジャー同士の関係構築、介護保険制度や社会福祉資源の情報共有等を行う。	6:事業者	5	実施時期:年2回程度 内容:インフォーマルサービスや横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業等の情報提供。ケアマネジャー向け研修会の開催。民生委員の研修会も同時開催。		
15	知っ得講座	平成30年度～	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	介護保険申請やケアマネジャーの役割、福祉用具や住宅改修等についての講座を実施し、住み慣れた地域でより安心した老後を迎えることができるような情報を周知していく。	1:高齢者	5	実施時期:年2回程度 内容:包括支援センター職員による介護保険制度の周知及び福祉用具の事業所による住宅改修、成年後見制度等の説明。		
16	終活講座	令和2年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	終活講座を行うことで、安心して生活ができるような情報を発信していく。	1:高齢者	5	実施時期:年2回程度 場所:原宿地域ケアプラザ 内容:生前整理・相続等		
17	携帯電話講座	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象にスマートフォンの基本的な使い方(カメラやメール等)について講座を行い、子どもや孫世代とのコミュニケーションツールとなるように情報発信していく。	1:高齢者	5	実施時:年2回程度 場所:原宿地域ケアプラザ 内容:スマートフォンの使い方講座等		
18	森のカフェこすずめ	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	小雀町の現在の活動に加え、今まで実施していなかったカフェを行い、地域活動に参加されていなかった方々の掘り起こしを行う。	5:地域	1	実施日:原則第3金曜日 時間:14時～16時 場所:小雀町内会館 内容:どなたでも参加できる地域向けのカフェ		
19	お医者さんとの上手な話し方	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、病院との関わり(医師等)を含め、地域の方々に周知をしていきたい。	5:地域	1	実施時期:年1回 内容:お医者さんと上手に話をするコツについての講義。		
20	楽しくトレーニングしよう会	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エリアの保健活動推進員と共催で「浜ちゃん体操」や「ハマトレ」「脳トレ」などを実施し、介護予防の普及啓発と体操等に従事するボランティアの育成を行う。	1:高齢者	1	日程:4月～3月(月1回日曜日) 時間:10時～11時 場所:原宿地域ケアプラザ 内容:体操・脳トレ		
21	原宿コグニサイズの会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症予防教室を地域高齢者のグループと共催で開催することで、仲間づくりや社会参加を促進し、認知症予防にもつながる。	1:高齢者	1	日程:4月～3月(月1回土曜日) 時間:10時～11時 場所:原宿地域ケアプラザ 内容:コグニサイズ・健康体操等		
22	健康講座	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症についてや疾病予防のための知識を得てもらうことで、健康や介護予防への関心を高めもらえるよう普及啓発を行う。	1:高齢者	1	日程:年1回 時間:13時30分～14時30分 場所:原宿地域ケアプラザ 内容:協力医による健康講座		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
23	認知症予防音楽療法	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域高齢者を対象に認知症予防を目的とした講座を開催する。	1：高齢者		日程：年1回 時間：10時30分～11時30分 場所：原宿地域ケアプラザ 内容：音楽療法士による歌やリズム、回想法を用いた認知症予防講座		
24	エンディングノート	令和2年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	エンディングノートの概要を理解し、実際に書いてみることで、自身の将来への備えを考えてもらうきっかけとする。（戸塚区版エンディングノートをもとに講座開催）	1：高齢者		日程：年1回（2日間） 時間：13時30分～15時 場所：原宿地域ケアプラザ 内容：戸塚区版エンディングノートをもとに講座開催を予定		
25	成年後見制度	平成25年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	成年後見制度の概要、同制度を利用することのメリット・デメリットを高齢者および事業所担当者に広く周知する。			日程：年1回 時間：13時30分～15時 場所：原宿地域ケアプラザ 内容：成年後見制度の普及に力を入れている専門職に講師を依頼し、講座を開催予定		
26	よつばの会	平成20年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	介護者の集いである「よつばの会」で、会員の要望を反映したテーマで講習会を年1回開催し、介護や日常生活のなかで役立ててもらおう。	1：高齢者		日程：年1回（10月） 時間：13時30分～15時 場所：原宿地域ケアプラザ 内容：未定		